

地震や火災などの緊急事態が発生した際は、まず落ち着いて行動することが非常に大切です。それには、常日頃からどのように行動すべきか、どのように対応すべきかを考えて備えておきましょう。

### 地震が発生したら

<b>心構え</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 努めて落ち着いて行動することが大事</li> <li>・ 地震が発生した瞬間とその後の火事が、一番生命の危険性が高い</li> </ul>
<b>行動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 揺れがおさまるまで、身の安全を確保（姿勢を低く保ち、頭などを守る）</li> <li>・ 周りの人と声を掛合い、状態を確認</li> <li>・ 備品の倒壊や、窓ガラスの破損に注意</li> <li>・ ドアや窓を開けて避難路を確保</li> <li>・ 館内放送に注意し、その指示に従う</li> <li>・ 階段を使う（エレベーター禁止）</li> <li>・ 避難先は、第2グラウンド</li> </ul>



### 火災が発生したら

<b>最初に</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周りの人に大声で知らせることが重要</li> <li>・ 火災報知器や非常ベルを発報</li> <li>・ 身の安全を確保</li> </ul>
<b>行動</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ できるだけ姿勢を低く</li> <li>・ 濡れたタオルやハンカチで口を覆う</li> <li>・ 館内放送に注意し、その指示に従う</li> <li>・ 階段を使う（エレベーター禁止）</li> <li>・ 避難先は、第2グラウンド</li> </ul>
<b>消火器や水がない</b>	<p>火災は、燃焼の3要素①可燃物質②酸素③温度（熱源）が必要なので、燃えにくいものをかぶせて空気の遮断や、燃焼物を取り去れば燃え上がるのを防げます。</p>



## 緊急時の連絡方法



家族で緊急時連絡方法について事前に決めておく。

- ★災害用伝言ダイヤル（**171**）の活用  
毎月1日と15日に体験利用ができます。利用方法を試してみましょう。
- ★各携帯電話会社の災害伝言板の活用

## 緊急避難先

家族で緊急避難先について事前に決めておく。



## 大学の対策はどうなっているの？

### 防災備蓄品

大学を含む東京純心女子学園では緊急時に備えて、全生徒学生及び教職員用の食料の備蓄や電源等の緊急時対策を整えています。

### 訓練の実施

毎年避難訓練や応急救護の訓練を実施し、学生や教職員がいざと言うときに適切な行動を取れるよう備えています。

学生の皆さんは、訓練等に主体的に参加するなど、日頃からの心構えに努めてください。また、災害が収まった後、どのように行動するのか、どのようなルートで帰宅するのかなど、ご家族などとよく話し合っておきましょう。